医療安全ニュース 10 期/6 号

安全管理の 3H について

変化・変更！

久しぶり！初めて！のとき！

3H を意識して
確認して再確認する

- **医療に限らず安全に作業するために**

1. 3H とは、人が絡むエラーやミスによる事故の発生パターンを経験則から解析し、事故に繋がる状況を 3H「変化、初めて、久しぶり」の 3 つに分類したものです。提唱された起源などは不明ですが、航空整備（ジェットエンジンの整備など）の現場でも安全に作業を実践する方法論として導入されています。

- **変化（Henka）・変更（Henkou）**

1. 手順や設備、機器が変更された、人・モノが変わる、環境が変わる、いつもと違う姿勢で作業する、突発的な不具合が発生した時、休憩や作業中断のあと、なども含まれます。

- **初めて（Hajimete）**

1. 初めての作業、初めて操作する機器、初めてのメンバーなど未経験な状況。

- **久しぶり（Hisasiburi）**

1. 久しぶりに行う作業、元々はそれなりの件数だったが作業頻度が減少した、休み明け、長期休暇明けなど。

- **当院での事例を一部抜粋（特定を避けるため若干の脚色あり）**

1. 薬剤の流量を間違えた、シリンジポンプの取り扱いは**久しぶり**であった。ダブルチェックは行ったがペアは使用方法を知らない**（初めての）**新人看護師だった。（詳細は臨時医療安全ニュース 10 期/1 号参照）
2. 検体（胆汁）の処理を怠り冷蔵した。**久しぶり**の作業だった。
3. 人口鼻と加温加湿器を同時装着した。**初めて**の作業だった。
4. 術前飲水時間が早すぎた。**久しぶり**の担当だった。
5. 内服の容量を間違えた。最近ジェネリックに**変更**された。
6. IVR 後、1 時間で砂嚢除去するができていなかった。**久しぶり**の担当だった。
7. 呼吸器物品の**変更**があったが使用方法を確認していなかった。
8. 検査で移動する際、輸液ポンプがフリーフローとなった。**周辺環境の変化**時は注意喚起が必要。
9. 当直帯での緊急検査で、**久しぶり**に実施する検査であり手順を間違えた。

- **3H を意識して実践するために**

1. ブリーフィング（簡単な状況説明や打ち合わせを数分で実施すること）を行うときその場でメンバーに「3H に該当する作業はありませんか？、作業経験、作業フォローはどうですか？」と尋ねることも有効です。
2. 最も有効なのは**自身で（全員で）意識すること**でもあり、**3H に該当する状況であれば作業前に確認して、再確認する**ことが求められます。

参考･引用
･医療安全推進指導者講習会　他業種から学ぶ"航空整備におけるヒューマンエラー対策
" 部品品質管理部マネージャー　土方健次郎
･いらすとや　HP:https://www.irasutoya.com/　2019/1216

職員の皆様へ：お読みになりましたら下記へサインをお願いします。院内ラウンド時に確認させていただきます。

2019/11/16　医真会八尾総合病院　医療安全管理室